

2020 6月 彦名公民館だより

米子市彦名町 2850-2 電話 0859(29)0536 FAX 0859(29)0582
Eメール hikona@chukai.ne.jp

彦名公民館 検索

学習講座「羊毛フェルトで小物作り」

羊毛フェルトで可愛い動物を作ってみませんか
数種類の中からお気に入りを選んで下さい。

日時 7月2日(木) 13:30~15:00

場所 彦名公民館

講師 ノームの糸車 職員

参加費 500円(材料代)

申込み 6月18日(木)までに公民館にお申し込み下さい。

公民館に見本のチラシがありますので確認のうえ申し込んで下さい。

- ・動物(ねこ、いぬ、リス、パンダ、カエル、にわとり、ほか)
- ・森の小人・マトリョーシカ(青、水色、ピンク、赤、オレンジ)

定員 15名



令和2年度 若返り教室のご案内

参加費無料・申し込み不要

どなたでも自由に参加できます。好きな回だけでもOK

3年やれば
4歳若返る

第2回 6月25日(木)「まくれん体操で体づくり」
～転倒予防で介護予防～

第3回 7月17日(金)「夏バテ対策!かんたん体操」
～スロトレで暑さに負けない体づくり～

場所 彦名公民館

時間 10:30~11:30

指導 弓浜地域包括支援センター

動きやすい服装で、上履き、タオル、飲み物をお持ち下さい

※新型コロナウイルス感染予防のため変更・中止になる場合もあります。

お問い合わせは彦名公民館 ☎29-0536 まで



彦名ふれあい大学のご案内

6月2日(火)に予定していましたが開講式と第1回教養講座「天皇家の歴史と現状・課題」は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により残念ながら中止といたしました。

第2回 自主防災講座 「地域と災害」

日時 7月9日(木) 13:30~

場所 彦名公民館

講師 日野ボランティアネットワーク

森本 智喜 氏



今後の状況により中止になる場合があります。中止となった場合は彦名公民館ホームページまたは放送等でお知らせします。

じげおこし芸能大会中止のお知らせ

8月29日(土)に開催予定をしていましたじげおこし芸能大会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策により残念ながら中止といたします。毎年楽しみにしておられる皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

すでに中止が決定している行事 (5月25日現在)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の行事は中止します。

[公民館]

・6月2日(火) 彦名ふれあい大学
教養講座「天皇家の歴史と現状・課題」

・6月21日(日) 町民ペタンク大会
・同好会・教室 パソコン教室・コーラスは6月末まで休止

[社会福祉協議会]

・6月末まで いきいきサロン・見守り活動(給食サービス)
・6月17日(水) 敬老福祉大会

[青少年育成会]

・6月15日(木) あいさつ運動(弓ヶ浜中学校)
・7月15日(水) //

[環境をよくする会]

・6月14日(日) 中海一斉清掃



6月の行事予定

		行 事	教室・同好会
1	月		氣功・太極拳
2	火	ふれあい大学(中止)	ストレッチ、英会話 大正琴、陶芸
3	水		男の料理(中止の場合も あります) 氣功・太極拳、陶芸
4	木		ジャズダンス
5	金	あいさつ運動(彦小)	
6	土		
7	日		
8	月		氣功・太極拳、俳句
9	火		英会話、陶芸
10	水		パッチワーク、箏 氣功・太極拳、陶芸
11	木		ジャズダンス
12	金		フラ
13	土		
14	日	中海一斉清掃(中止)	
15	月	あいさつ運動(弓中)(中止)	氣功・太極拳
16	火		ストレッチ、英会話 大正琴、陶芸
17	水	敬老福祉大会(中止)	氣功・太極拳、陶芸
18	木		ジャズダンス
19	金		
20	土		
21	日	町民ペタンク大会(中止)	
22	月		氣功・太極拳
23	火	自治連役員会	英会話、陶芸
24	水		パッチワーク、箏 氣功・太極拳、陶芸
25	木	若返り教室	池坊、ジャズダンス
26	金	自治連定例会(予定)	フラ
27	土		
28	日		
29	月		氣功・太極拳
30	火		英会話、陶芸

7月の主な予定

2日(木) 学習講座「羊毛フェルトで小物作り」
9日(木) ふれあい大学「地域と災害」
17日(金) 若返り教室

※予定は変更になる場合があります



手作りマスクをご寄贈いただきました

ひまわり作業所に通所されているみなさんが手作りされたガーゼマスク 50 枚を公民館にご寄贈いただきました。

通所者のみなさんが心を込めて作られたガーゼのマスクです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



米子市からのお知らせ

出産や子育ての相談は こども総合相談窓口へ

どうしたらいいかわからない、誰かに相談したい…そんなときはお気軽にご相談ください。お子さんご自身からの相談もできます。子育てに関する情報提供も行っています。

こども相談課 ☎0859-23-5469

Eメール: kodomosoudan@city.yonago.lg.jp

- ・子どもへの接し方
- ・家族関係について悩んでいること
- ・保育園や幼稚園のこと
- ・気になる子ども、家庭のこと
- ・就学、進学のこと
- ・病児、一時保育のこと
- ・学校生活のこと
- ・経済的な困りごと
- ・友達のこと

健康対策課 ☎0859-23-5454・5464

Eメール: kentai@city.yonago.lg.jp

- ・予防接種のこと
- ・子育てに関する心配事、不安なこと
- ・乳幼児健診のこと
- ・赤ちゃんのこと
- ・授乳、卒乳のこと
- ・妊娠期、離乳食、子どもの食事のこと
- ・お父さん、お母さん自身のこと

こども総合相談窓口：ふれあいの里3階

〒683-081 米子市錦町1丁目139-3

受付時間 平日：8:30～17:15

米子人生大学

第56回受講生募集中！

生きがいのある暮らしを営むための学習の場です。暮らしに役立ついろいろなテーマで講演会を開催します。ともに学び喜びを感じ、学びの仲間になりましょう！

【日程】6月29日（月）～11月16日（月）

【会場】米子市文化ホール

【時間】14:00～15:30（開場 13:30）

★開講式は初回6/29の13:30から行います。（開場13:00）

《お申し込み期限》6月22日（月）までに、申込票をFAXしていただくか、必要事項を電子メールまたは電話でお申し込みください。

今年度予定する講座は受講料を無料といたします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止または延期する場合がありますのでご了承ください。

※受講の際にマスク着用をお願いします。

《お問い合わせ》

米子市教育委員会事務局 生涯学習課

〒683-8686 米子市加茂町1丁目1番地

米子市役所本庁舎4階

電話 0859-23-5443

ファクシミリ 0859-23-5568

Email: shogaku@city.yonago.lg.jp

★年間予定と申込票が書いてあるチラシは公民館にあります。

子育てサークルのご案内

0才～3・4才の保育園や幼稚園に通っていない子どもたちと保護者の方の子育てサークルです。

《彦名わんぱく CLUB》

日時 毎月第4木曜日 10:15～11:30

※6月は25日（木）中止の場合もあります。

場所 彦名公民館

※参加する方は事前に公民館までご連絡下さい

彦名公民館 TEL29-0536

《彦名地区主任児童委員》

《弓ヶ浜子育て支援センター》

弓ヶ浜子育て支援センターの先生と一緒に遊びましょう
予約制です。事前に電話で申し込んで下さい。

申し込み・問合せ 弓ヶ浜子育て支援センター

TEL28-8860

「子どもは未来である」 ～自立を促し共生社会に生きる力を育む～

弓ヶ浜中学校です

2020年6月

今月のトピックス

長期化する新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止対応と子どもの学びの保障

3月より2度にわたって、国の非常事態宣言を受けた形で、学校の「臨時休業」が実施されました。子どもたちにとっては別れの季節である3月、出会いの季節である4月と、どちらもかけがえのない大切な時であったことは言うまでもありません。

また、新年度に入ってから、TVやネットで各種の大会やイベントの延期や中止の報道がなされ、「感染拡大防止のため」と頭の中では理解していても心はざわつき、時には折れそうになったのは子どもたちばかりでなく、顧問の先生や外部指導者、そして見守ってこられた保護者のみなさますべてがやるせなく、言葉にできない思いで受け止めたことと思います。学校としても今後、子どもたちが前向きになれたり、新たにチャレンジができる取り組みを考えてまいります。ご協力を願うことがあると思いますのでよろしくお願いいたします。



いわゆる「三密」を防ぐため距離を置き座る

今、学校で悩んでいること、取り組んでいること

ある意味2つの相反する課題にどうバランスをとって対応していくのか模索しています。

- 課題1** 感染の主要原因であろう「飛沫感染」、共有物(部分)での「接触感染」のリスクを下げる。
※ 症状が出ていない感染者、知らないうちに抗体を保有していた人たちの報告から、「人が集まってくる学校にはリスクがある」という認識を持って対応しています。
- 課題2** 長期化で「子どもの心身の状況の悪化」と「学びの遅れ(停滞)」の解決が急務です。
※ 学校中心の1日から家庭中心になっていたことで、①友だちとの関わりが希薄化、②家族との関わりだけに、③運動不足、④ネット依存トラブル...。人との関わり方を学校生活を通して、同世代の子ども同士で学んでいく機会が少なくなっています。
※ 単に学習が遅れるという単純な問題ではなく、学びの①規律/態度②姿勢/主体性③方法/対話的活動に時間をかけて身につけ習慣化する機会が少なくなっています。
※ 学校生活に慣れ始めた矢先に臨時休業となり、せっかく身につけたルーティンが崩れて、自分のコントロールが難しくなった子どもたちへの支援が必要です。

「臨時休業」とは、100%感染予防、拡大防止にシフトした対応なので教育課題は増加します。そして「学校再開」は、教育活動のねらいを達成しながらの感染予防、拡大防止になりますので、感染リスクがどうしても増加します。学校教育では、今まで一つの活動場所で、多くの人が様々な考えを持ち寄り、意見を表現したり、整理したり、まとめて発信したりする活動を通して、学力をつけてきました。いわゆる「三密」の中でねらいを達成してきたわけですが、この教育の形を変えてしかも子どもたちに対話的な学びを保障するには、より深い学び方の工夫やICTの活用といった新たな教育支援の導入などが急がれます。今後も学校は教育行政と連携を図りながら子どもたちの学びの保障に努めてまいります。米子市から現在、ネット支援学習ツールの無料提供や感染予防のためのマスク、消毒のための次亜塩素酸水の配給をいただき活用しています。

○この項に関して、ご意見、ご質問などがございましたら、28-9314（弓ヶ浜中学校）までお電話ください。Eメールは yumiga-j@mailk.torikyo.ed.jp へお願いします。

